東京大学医学部附属病院予防医学センターと
株式会社東芝の共同研究について（情報公開）

東京大学医学部附属病院 予防医学センターでは、株式会社東芝と協同し、健診・レセプトデータとそれに紐づくゲノムデータを統合し、労働生産性に関わる各種疾患の発症に関わる要因を解析する研究をおこなっています。

【研究課題】

健診データ･ゲノムデータを統合した労働生産性向上に向けた次世代型テーラーメイド健康管理の研究
（審査番号　2022020G）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

主任研究機関　東京大学医学部附属病院・予防医学センター
研究責任者　　山道　信毅　　センター長・准教授
担当業務　　データ解析

【共同研究機関】

研究機関　　株式会社　東芝
　研究責任者　技術企画部　ライフサイエンス室　室長　萩原　隆夫
　担当業務　　データ収集・匿名化・データ解析
研究機関　　大阪大学大学院医学系研究科
　研究責任者　遺伝統計学　教授　岡田　随象
　担当業務　　データ解析

この研究に利用する情報は共同研究機関の範囲のみで利用されます。

【研究期間】

2022 年 5 月 31 日～2025 年 3 月 31 日

本研究は長期にわたる研究を計画しています。記載の研究期間終了後も継続する場合は、研究期間延長の申請を行う予定です。

【対象となる方】

東芝国内グループの従業員のうち、東芝における研究（※「ゲノムデータ、健診・問

診結果及びレセプト情報を含むデータベースの構築」）への参加同意が得られ、ゲノム取得が行われた方のうち、本研究への参加同意を撤回した方以外を対象とします。(2019年7月15日より2024年3月31日まで)

【研究目的・意義】

我が国では、人口構造の変化に伴い、さらなる生産世代の減少が予想される一方、社会全体の要請として健全なワークライフバランスの確立が強く求められています。このため、社会全体の取り組みとして労働生産性の向上を図ると同時に、これまで以上に労働者のヘルスプロモーションを推進していくことが重要と考えられます。本研究課題では、企業と協同し、健診・レセプトデータと、それに紐づくゲノムデータを統合し、労働生産性に関わる各種疾患の発症に関わる要因の解析を行います。ゲノムデータを予防医療・健診事業に応用することで、労働者のための次世代型テーラーメイドヘルスプロモーションシステムの構築を目指します。

【研究の方法】

上記の対象者の方のゲノムデータおよび健診・レセプトデータは、東芝社内で匿名化されたうえで東京大学に提供され、労働生産性に影響を与える疾患の発症との関連について解析が行われます。一部の解析は共同研究機関である大阪大学遺伝統計学に、データを移送したうえで実施されます。東芝から東京大学、東京大学から大阪大学へのデータの移送は、パスワード管理されたハードディスクを用いて行われます。
本研究は東芝での研究（※）のために取得されたデータを用いるものであり、特に研究対象者の皆さんに新たにご負担いただくことはありません。

なお、研究計画書や研究の方法に関する資料を入手・閲覧して、研究内容を詳しくお知りになりたい場合は、末尾の連絡先にお問い合わせください。他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲でご提供させていただきます。

【個人情報の保護】
この研究に関わって収集されるゲノムデータ及び健診・レセプトデータ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。
東芝において収集されたゲノムデータ及び健診・レセプトデータは、従業員 ID、氏名、所属、電話番号等の個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにされています（このことを匿名化といいます）。匿名化した上で、東芝内の管理下にある国内施設内において、電子ロックで関係者以外立入りできないように入室管理し、監視カメラを有するエリアで厳重に保管します。東京大学には、匿名化後のデータが移送されます。ただし、必要な場合には、株式会社東芝においてこの符号を元の氏名等に戻す操作を行うこともできます。
一部の解析は東京大学から共同研究機関である大阪大学遺伝統計学にデータを移送したうえで実施されます。
東京大学および大阪大学内において、解析に使用するPCおよびデータの授受に使用す

るハードディスクは許可された関係者のみが入室可能な研究室内の常時施錠するロッカー内に、パスワード管理のもと保管します。

本研究の結果として知的財産権等が生じる可能性がありますが、その権利は国、研究機関、民間企業を含む共同研究機関及び研究従事者等に属し、研究対象者はこの特許権等を持ちません。また、その知的財産権等に基づき経済的利益が生じる可能性がありますが、これについての権利も持ちません。

この研究は、東京大学医学部倫理委員会および株式会社東芝倫理審査委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。

この研究に関する費用は、株式会社東芝からの共同研究費および文科省科学研究費「健診・ゲノムデータを統合したテーラーメイド型ヘルスプロモーションシステムの構築」(研究課題／領域番号 21K11568)から支出されています。

本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。

尚、あなたへの謝金はございません。

この研究について、わからないことや聞きたいこと、何か心配なことがありましたら、お気軽に下記の連絡先までお問い合わせください。

2022 年 11 月

【問い合わせ先】
研究責任者：山道　信毅
連絡担当者：松本ルミネ
〒113-0033　東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学医学部附属病院　予防医学センター
電話：03-5800-9033